

新たなカタチの赤い羽根共同募金運動が始まります！

「とちぎ安心生活支援プロジェクト」

多様化する地域課題への取り組みを支援するために、今年度より全国的に、赤い羽根共同募金運動は、従来の10月から12月までの期間を拡大して、1月から3月まで、新たなカタチでの募金運動を行うこととなりました。1月から3月までに応援していただく募金は、このプロジェクトに参加する団体が、地域課題として設定する特定のテーマに限定した事業に活用されます。

足利市社会福祉協議会では、今年度、このプロジェクトに参加し
「足利流こども食堂」事業（平成29年度実施）に取り組めます！

従来型（10月～12月）
足利市内の地域福祉推進事業
県内の福祉団体等の事業・整備への配分や
災害等準備金 など

期間拡大型（1月～3月）
地域の課題として特定のテーマを設定。
そのテーマに限定した事業を応援していただく募金。
足利市社会福祉協議会では
「足利流こども食堂」事業を応援します！

足利の町を良くするしくみ

みんなでわいわいがやがや！おなかいっぱい。



「足利流こども食堂」は、こどもが一人でも安心して来ることのできる食堂です。大切にしたいことは、こどもたちの一人ぼっちの食事を減らし、あたたかいごはんをおなかいっぱい食べることのできる、地域の中の安心できる居場所づくりです。もちろん「こどもだけ」ではなく、仕事に疲れて、ごはんをつくる元気がない、おとうさん・おかあさんにも、こどもを連れて気軽に立ち寄ってほしい。平成29年度は今回の募金をもとにモデル地区を定めて始めていきます。

この新たな居場所づくりの試み「足利流こども食堂」を私たちの町で未永く応援してください。